

Global Thinking of Today

グローバル・トピックスの英語演習

[上級]

和田 晋 一
大 東 俊 一
相 馬 美 明
Jeffrey A. Gray

南雲堂フェニックス

はじめに
—本書の特長と利用法—

本書は英語の実力を完成し、いろいろな検定試験をはじめ、大学入試にも対応できる応用力をつけるためのテキストです。初級編から、中級編、さらに上級編と発展学習できるように構成されています。もちろん、各個人の実力に応じて始められても構いません。初級編から学んだ方は、ワンランクアップした中級編へ、また中級編から学んだ方は、さらにアップした上級編と進んでください。また社会人の方で、学校で学んだ英語をもう一度第一歩から学習される方は、初級編からやり始めることをおすすめします。もちろん実力に応じて中級編からでも上級編からでも始められます。

全体として英語の勉強に興味をおこさせるような読み物から含蓄の深いものまで精選され、魅力のある英文が掲載されています。英語で最も大きな目標の1つが英語を読む力をつけることにあります。例えば、英字新聞を、英語の雑誌を、検定の英文を、また入試問題などを読んで内容を把握する場合、読解力は必ず必要になってきます。これも英語学習の目標からみて当然のことと言えるでしょう。必要最小限のNOTESはつけてありますが、みなさんが実際に手を使い辞書も大いに使いこなして意味内容を考えることです。その際必要に応じて訳文を自分で実際に書いてみることも大切な作業です。検定試験を始めいろいろな試験で長文読解力を試す問題が主流を占めていますので、是非このテキストを通して、英語を読む力を身につけられることを祈っています。このテキストが英語に対する興味を喚起し、みなさんの英語力の養成に役立つことを確信しています。

次にPOWER EXERCISESは、その英文に関する①読解内容問題 ②文法・語法 ③作文・問題で構成されています。学習内容を三位一体として総合的にとらえ、語法・語彙・アクセント問題の分野も加味してあります。英語力を高めるためには、実際自分で解くことです。くり返し左頁の英文を読み、右頁のEXERCISESの問題を解くことによって、みなさんの英語力に確固たる芯ができ、必ず本当の実力がアップすることを約束します。日常的な学習の折に、また、いろいろの試験の準備対策の1つとして、活用して基礎力の充実と共に、受験にも役立つ力をのばしていただきたいと願う次第です。本書内の英文については、native speakerの点検を受け、万全を期してあります。

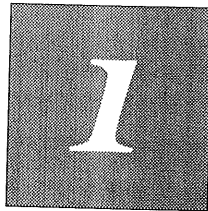
本書の出版にあたり、南雲堂フェニックス及川毅社長、佐藤武司氏、営業部の赤羽克章氏、松永裕衣子さんの大変なご助力をいただきました。心から感謝の意を表します。

2002年 秋

編著者

CONTENTS

1	American and Japanese Universities	4
2	Medical Checkup	6
3	Bullying	8
4	The American Presidential Election	10
5	Ecological Damage	12
6	Can Animals Talk?	14
7	The 2000 Presidential Elections	16
8	Sexual Harassment	18
9	Automobiles or a Clean Environment?	20
10	Sweet Tooth?	22



American and Japanese Universities

◆ 次の英文を読んで右頁の問いに答えなさい。

Universities and colleges are institutions for higher learning, but they differ (A) country to country. Some are very strict; others are very lenient. Standards for entering and graduation are also quite different.

In the US, getting (B) the university is not all that difficult, but graduating is another story. Attendance is usually mandatory, but it doesn't guarantee that a student will pass.

In Japan, entering a university is difficult in comparison (C) its American counterpart. On the other hand, once one gains entry, graduation is usually a breeze. Unlike their American cousins, ⁽¹⁾ many Japanese students feel that by merely being present for most of their classes, they deserve to receive a passing grade for that subject. Students primarily focus their energies (D) part-time jobs and club or circle activities. ⁽²⁾ 1. they are 2. They don't feel 3. for 4. up for 5. at all 6. their absence 7. responsible 8. making.

But remember, while the Japanese high school students are studying late (E) the night to enter a university, American students are out partying. While the Japanese college students are out playing and working their part-time jobs, American students are in the library, preparing (F) tomorrow's classes. Of course, both in Japan and America, there are those students who are serious about their studies while their classmates are out having a good time. Which one are you?

NOTES

institution 公共機関、施設 lenient 厳しくない、寛大な another story まったく別な話
attendance (通例義務的な)出席 mandatory 義務的な、必須の guarantee ~を保証する、
~すると約束する counterpart (~に)対応 [相当] するもの breeze 容易なこと、たやすい
もの cousin 同胞、仲間 deserve ~に値する、~を受けるに足る passing grade 合格
点、及第点

POWER EXERCISES

[1] 次の各語のうち、第一音節にアクセントのある語を2つ選んで、その番号で答えなさい。

1. cou-sin 2. en-er-gy 3. at-tend-ance
4. ac-tiv-i-ty 5. grad-u-a-tion
() ()

[2] 英文の空所 (A)~(F) に適切な前置詞を (into, from, with, for) の中から選んで答えなさい。同じ語を2度使っても構いません。

- (A) () (B) () (C) ()
(D) () (E) () (F) ()

[3] 次の各語を () 内の指示に従って書きかえなさい。

1. attendance (反意語) 2. different (動詞形) 3. compare (名詞形)
4. primary (副詞形) 5. responsibility (形容詞形)

1. _____ 2. _____ 3. _____
4. _____ 5. _____

[4] 下線部 (1) を和訳しなさい。

[5] 次の日本文の意味になるように下線部 (2) の語 (句) を並べかえて、その番号で答えなさい。

彼らには、休んでしまった分は自分で責任をもって埋め合わせなければならない
なんて感覚はさらさらない。

()